

平成28年（2016）8月 入域観光客数概況

8月の観光客数は、92万6,900人
対前年（H27）同月比 +12万9,400人、+16.2%
～2ヶ月連続で単月の過去最高を更新、初の90万人台を記録～

入域状況

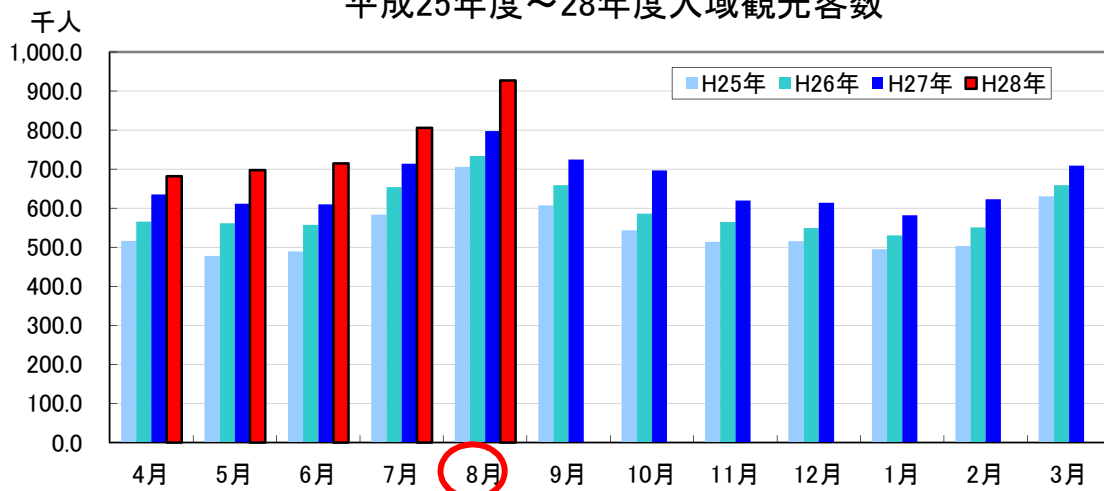
入域観光客数（平成27年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H28年度	H27年度	増減数	増減率	構成比
国内客	694,900 人	642,800 人	+ 52,100人	+ 8.1%	75.0%
外国客	232,000 人	154,700 人	+ 77,300人	+ 50.0%	25.0%
合計	926,900 人	797,500 人	+ 129,400人	+ 16.2%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成27年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H28年度	H27年度	増減数	増減率	構成比
国内客	694,900 人	642,800 人	+ 52,100人	+ 8.1%	77.9%
外国客	197,300 人	139,400 人	+ 57,900人	+ 41.5%	22.1%
合計	892,200 人	782,200 人	+ 110,000人	+ 14.1%	100.0%

平成25年度～28年度入域観光客数



国内客 入域状況

8月は、夏休み旅行需要の高まりにより、各航空会社及び旅行会社の販売状況が良好だったことや、各航空会社による深夜便やお盆期間を中心とした増便等、航空路線の拡充があったこと、台風の影響がほとんどなかったこと等から前年を上回り、単月の過去最高を記録した。

9月は、サマースケジュール期間中の航空路線の拡充が継続する中、各旅行社における旅行商品の予約状況が良好なこと等から、堅調に推移する見込み。

外国客 入域状況

8月は、夏場の旅行需要に加え、引き続き、前年同月に比べて航空路線の拡充や、クルーズ船の寄港回数が大幅に増加したこと等により、空路・海路客ともに順調に増加、前年を上回り、4ヶ月連続で単月の過去最高記録を更新した。

9月は、中秋節の連休による旅行需要に加えて、台北－那覇路線の新規就航を含む航空路線の拡充や、引き続き、クルーズ船の寄港回数の増加が予定されていること等から、空路・海路客ともに順調に増加する見込み。

国内客 地域別入域状況

区分	H28年度	H27年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	351,600 人	326,900 人	+ 24,700人	+ 7.6%	50.6%
関西方面	145,600 人	136,600 人	+ 9,000人	+ 6.6%	21.0%
福岡方面	80,200 人	73,300 人	+ 6,900人	+ 9.4%	11.5%
名古屋	54,800 人	48,400 人	+ 6,400人	+ 13.2%	7.9%
その他	62,700 人	57,600 人	+ 5,100人	+ 8.9%	9.0%
合計	694,900 人	642,800 人	+ 52,100人	+ 8.1%	100.0%

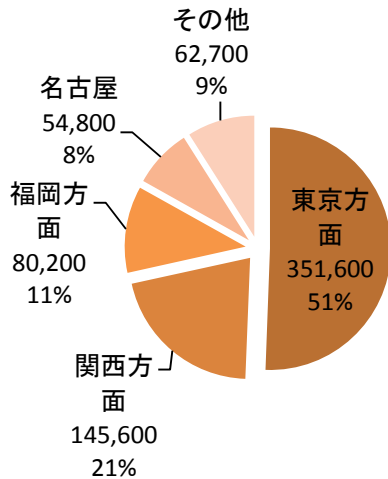
※国内海路客5,700人を含む(鹿児島4,900人、神戸600人、関西100人、その他100人)

外国客 国籍別入域状況

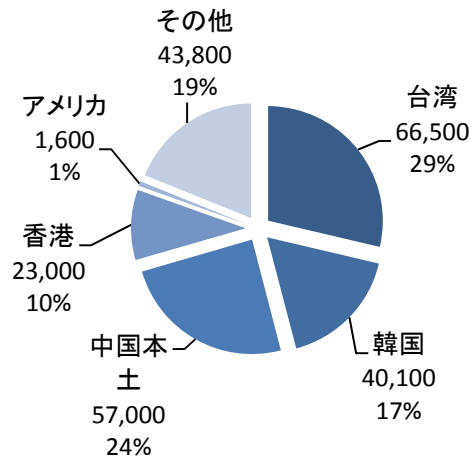
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H28年度	H28年度	H27年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	66,500 人	66,500 人	48,900 人	+ 17,600人	+36.0%	28.7%
韓国	40,100 人	40,100 人	25,400 人	+ 14,700人	+57.9%	17.3%
中国本土	57,000 人	57,000 人	38,900 人	+ 18,100人	+46.5%	24.6%
香港	23,000 人	23,000 人	19,100 人	+ 3,900人	+20.4%	9.9%
アメリカ	1,600 人	1,600 人	1,000 人	+ 600人	+60.0%	0.7%
その他	43,800 人	9,100 人	21,400 人	+ 22,400人	+104.7%	18.9%
合計	232,000 人	197,300 人	154,700 人	+ 77,300人	+50.0%	100.0%

国内客の地域構成比



外国客の国籍構成比



外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	41,300 人	41,300 人	+10.4%	31.1%	25,200 人	25,200 人	+119.1%	25.4%
韓国	39,400 人	39,400 人	+55.1%	29.7%	700 人	700 人	皆増	0.7%
中国本土	25,200 人	25,200 人	+5.4%	19.0%	31,800 人	31,800 人	+112.0%	32.1%
香港	18,100 人	18,100 人	+7.7%	13.6%	4,900 人	4,900 人	+113.0%	4.9%
アメリカ	1,400 人	1,400 人	+55.6%	1.1%	200 人	200 人	+100.0%	0.2%
その他	7,400 人	7,400 人	+32.1%	5.6%	36,400 人	1,700 人	+130.4%	36.7%
合計	132,800 人	132,800 人	+20.7%	100.0%	99,200 人	64,500 人	+121.9%	100.0%

各方面ごとの概況と見通し

東京

8月は、夏休み旅行需要に加え、各航空会社による深夜便やお盆期間を中心とした増便等に伴い、羽田－那覇及び離島ともに入込が増加したこと等から、前年を上回った。
9月は、各旅行社における旅行商品の予約状況が良好なことや、引き続き、前年同月に比べて航空路線の拡充等から、堅調に推移する見込み。

大阪

8月は、家族向け旅行商品等の販売状況が良好だったこと、引き続き、伊丹－那覇路線の提供座席数増に伴った入込増や、離島方面が好調だったこと等から、前年を上回った。
9月は、学生向け旅行商品市場の活性化や、離島を中心に予約状況が好調なこと、各旅行会社による販売の取り組み強化の動きがあること等から、堅調に推移する見込み。

福岡

8月は、各航空会社による個人旅行商品を中心に販売状況が良好だったことや、引き続き、LCCを含む福岡－那覇路線の提供座席数増に伴った入込増等から、前年を上回った。
9月は、各旅行会社による取り組み強化に伴った個人旅行商品の予約状況が良好なことや、引き続き、前年同月に比べて航空路線の拡充等から、好調に推移する見込み。

名古屋

8月は、各航空会社による個人旅行商品等の販売状況が良好だったこと、JTAの新機材導入の宣伝効果に加えて、前年同月に比べて航空路線の拡充があったこと等から、前年を上回った。
9月は、各旅行会社による取り組み強化に加えて、各航空会社の臨時便を含む航空路線の拡充等から、堅調に推移する見込み。

台湾

8月は、前年同月に比べて航空路線の拡充や、定期クルーズ船の寄港回数が増加したこと等により、空路・海路客ともに増加し、前年を上回った。
9月は、台風による影響が懸念されるものの、バニラ・エアの台北－那覇路線の新規就航を含む航空路線の拡充や、引き続き、クルーズ船の寄港予定があること等から、空路・海路客ともに順調に増加する見込み。

韓国

8月は、夏場の旅行需要の高まりによる、個人及び家族旅行が好調だったことや、前年同月に比べて航空路線の拡充等により、空路客を中心に前年を上回った。
9月は連休期間の那覇及び宮古へのチャーター便予約状況が好調なことや、引き続き、前年同月に比べて航空路線の拡充等から、空路客を中心に順調に増加する見込み。

中国本土・北京

8月は、夏場の旅行需要や、各旅行社による旅行商品販売の取り組み強化、北京及び天津－那覇路線がいずれも好調だったこと等から、前年を上回った。
9月以降は、天津航空の運休による影響が懸念されるものの、中秋節や国慶節等の連休による旅行需要があること等から、好調に推移する見込み。

中国本土・上海

8月は、夏場の旅行需要や、個人客を中心に旅行商品の販売状況が良好だったこと、上海、厦門及び広州発クルーズ船の寄港回数が増加したこと等により、海路客を中心に増加し、前年を上回った。
9月は、中秋節の連休による旅行需要に加えて、引き続き、上海、厦門及び広州発クルーズ船の寄港予定があること等から、海路客を中心に順調に増加する見込み。

香港

8月は、香港－石垣路線が好調だったこと、前年同月に比べて航空路線の拡充、香港発クルーズ船の寄港があったこと等により、空路・海路客ともに増加し、前年を上回った。
9月は、各旅行会社によるスポーツをテーマにした商品造成等の取り組みや、引き続き、前年同月に比べて航空路線の拡充、香港発クルーズ船の寄港予定があること等から、空路・海路客ともに好調に推移する見込み。